

15 中国における不適正処理に関する報告事例

先進国から中国などの発展途上国に輸出された廃棄物が、環境汚染を引き起こしているとの指摘が、NGOや現地の報道機関等からなされている。

パーゼルアクションネットワーク(BAN)がまとめた「Exporting Harm」やグリーンピースチャイナ他による最近の報告では、先進国から中国に輸出された廃電気電子機器による環境汚染が指摘されている。

中国における廃電気電子機器の解体・処理の実態として、「Exporting Harm」に掲載されている事例の一部。
(写真の下にある日本語の解説は、「Exporting Harm」において記載されている解説を訳したもの)



Worker without respiratory protection brushing carbon black toner from printer cartridge into bucket. © BAN

呼吸器を保護せずに、プリンターのカートリッジから黒色トナーをバケツにはき出している作業員



Open burning of wires and other parts are common to recover metals such as steel and copper. Dioxins and furans can be expected due to the use of PVC and brominated flame retardants. © BAN

鉄や銅を取り除くためにワイヤーやその他のパーツが野焼きされることは一般的である。PVC や臭素系難燃剤が利用されているため、ダイオキシン類やフラン類の発生が懸念される。



Dismantler cracking a monitor to remove the copper yoke. The rest of the CRT is dumped. © BAN

銅を取り除くためのモニターの解体作業
残りのブラウン管は埋立処分される。



Broken CRTs awaiting land disposal after the copper yoke has been removed in Guiyu, China. © BAN

中国、貴州(貴嶼)において銅が取り除かれた後の破損したブラウン管は、この後、埋立処分される。

出所: The Basel Action Network 「Exporting Harm」より作成

図1 中国における廃電気電子機器の解体・処理例 (BANの「Exporting Harm」より)

グリーンピースと Chinese society for Environment Science による報告から抜粋

- ・ 浙江省台州市の港には、様々な種類のミックスメタルスクラップが大量に集められており、一日中荷下ろしが行われている。数百台ものトラックが、日本や韓国から来た積み荷を取るために列をなしている。
- ・ ミックススクラップの中には、トランス (TRANSFORMER CARCASSES) や破壊されたコンピューター、モーター、電気製品等が含まれていることが確認された。
- ・ このような方法による廃家電の輸入は、適切な書類と輸出国からの承諾がない限りバーゼル条約に反する。また、バーゼル条約のみならず、中国における国内法においても違法な行為である。
- ・ 中国の政府機関が廃棄物及び中古資源 (Old Materials) として輸入を許可しているのは、廃鉄や古紙、廃家電を除く数種に限られている。
- ・ 台州市と温嶺市では、数千人もの労働者がノミやハンマーを用いて、廃スクラップを各種金属に分別している。
- ・ さらに、プラスチック製の絶縁体やホースから金属を取り除くために、非常に有害な方法による廃棄物の燃焼が行われている。
- ・ 何ら保護衣を着用せず、トランスを解体し、オイルを抜き出している現場を目撃した。現地では、トランスオイルに PCBs が含有されていることは知られていない。抜き出したオイルは処理された後、工場に売却されている。



出所：Greenpeace・China ホームページ

出所：Greenpeace・China ホームページより作成

図2 グリーンピースと Chinese Society for Environmental Science による報告概要